

臨時国立大学法人筑波技術大学経営協議会議事要旨

I 日 時 平成 28 年 6 月 23 日（木）14:00～16:35

II 場 所 国立大学法人筑波技術大学管理棟大会議室

III 出席者等

- ・出席者 石塚和重、石原保志、大越教夫、小山哲夫、川村恒明、菅野映之、須藤正彦、宅 清光、内藤一郎、廣瀬 寛（五十音順・職名略）
- ・陪席者 大島慎子監事
- ・事務局 総務課長、財務課長、聴覚障害系支援課長、視覚障害系支援課長、総務課課長補佐、財務課課長補佐

IV 議 題

1 前回議事要旨の確認について

議長から、資料 1 に基づき説明があり、原案どおり確認された。

2 審議事項

(1) 第 2 期中期目標期間の教育研究に係る実績報告書について

事務局から、資料 2-1～3 に基づき説明があり、審議の結果、指摘等があった箇所については今後見直し、必要な修正等は学長に一任することです承された。

(主な質疑応答)

①中期目標の達成状況報告書（資料 2-1）関係

○実施状況の「良好」や「おおむね良好」の基準は何か。

●評価室で判定している。報告書の作成要領においては、「取組や活動、成果の内容からみて」判断するとの考え方が示されており、実施結果として成果を伴う場合は、「良好」と考えている。

○13 頁中「②優れた点及び改善を要する点等」の改善を要する点において、理療科教員養成課程が設置に至っていない理由の中で、「法令上の制約」としているのは不適切ではないか。

●記載内容を見直すこととする。

○22 頁中教員評価に関して、「①大学全体の評価結果 ②職位別評価結果」が、データとして抜粋され示されているが、各種業務に割く時間割合を分析して何を評価しているのか。

○教員の勤務成績評価と「①大学全体の評価結果 ②職位別評価結果」との関係がわかりにくい。

●各種の教育に対するアンケート実施項目からピックアップしたものであるが、記載するデータを見直すこととする。

②学部・研究科等の現況調査表 教育（資料 2-2）関係

○3-7 頁中「表 1. 大学院生の学会発表等状況」に、産業技術学専攻及び保健科学専攻の平成 27 年度の状況が記載されていない。

●記載することとする。

③学部・研究科等の現況調査表 研究（資料 2-3）関係

○3-5～3-6 頁中「資料 18 教育関係共同利用拠点「障害者高等教育拠点」として実施した FD/SD 研修会および各種講習会の開催、講師派遣の実施状況」に、平成 27 年度の実施状況が記載されていない。

●記載することとする。

(2) 平成 27 事業年度に係る業務の実績及び第 2 期中期目標期間に係る業務の実績に関する報告書について

事務局から、資料 3 に基づき説明があり、審議の結果、指摘等があった箇所については今後見直し、必要な修正等は学長に一任することです承された。

(主な質疑応答)

○27 頁中【9-3】の進捗状況（年度）を、「IV」とした理由は何か。また、同頁中【10】の進捗状況（年度）、31 頁中【11】の進捗状況（中期）、34 頁中【13】の進捗状況（中期）、52 頁中【22-1】の進捗状況（年度）を、それぞれ「IV」としている。実施状況等としては、他大学においても同様の取組み等を実施していると思われるものが自己評価として適切か。

●【9-3】の進捗状況（年度）について、これまでの手話及び点字研修の内容に聴覚障害者、視覚障害者への支援方法の習得を加えて実施したことは、評価できるものと考えている。なお、【10】、【11】、【13】及び【22-1】の進捗状況の評価については、検討することとする。

○59 頁の学部の学科、研究科の専攻等の定員未充足の状況について、保健科学部に關し、魅力のある大学を検討してきた結果として、その具体的対策が示されていない。問題意識とその対応が、かけ離れているように思われる。

●学部の問題にとどまることなく、全学的な教育組織の改編により、魅力ある学部教育を実現することが必要と考えている。

(3) 平成 29 年度概算要求について

事務局から、資料 4-1～2 に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

(主な質疑応答)

○機能強化構想は、どのようにして取りまとめたか。

●各プロジェクト担当教員を交え、昨年度の文部科学省からのアドバイス等を踏まえて作成した。

(4) 平成 28 年度資金運用計画について

事務局から、資料 5 に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

(主な質疑応答)

○平成 28 年度の運用益は、どの程度の見込みか。

●約 10 万円～20 万円程度と考えている。

3 報告事項

- (1) 平成 28 年度独立行政法人大学改革支援・学位授与機構施設費交付事業費の交付決定について
事務局から、資料 6 に基づき報告があった。
- (2) 平成 28 事業年度長期借入金償還計画の認可について
事務局から、資料 7 に基づき報告があった。
- (3) 国立大学法人における会計監査人の選任について
事務局から、資料 8 に基づき報告があった。
- (4) 平成 28 年度経営協議会学外委員からいただいた意見の反映状況について
議長から、資料 9 に基づき報告があった。

以 上